

次号予告

特集 最適化の理論と応用

- 不確実性下での適応的最適化 福永拓郎 (中央大学)
東上の劣モジュラ関数最大化 前原貴憲 (理化学研究所)
オンラインナップサック問題に対するアルゴリズム 河瀬康志 (東京大学)
分布的ロバスト最適化モデリング—解釈と実用への示唆— 後藤順哉 (中央大学)
ヤマト運輸プログラミングコンテスト2019を振り返って
..... 黒木裕介 (ヤマトホールディングス (株))

メーリングリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●初めての緊急事態宣言が出されて約1年が経過しました。その間、新型コロナウイルスによる影響はなかなか収束せず、また新年度を迎えることになりました。この1年間、将来が非常に不確実な中、多方面で、またリアルな現場で試行錯誤をしながら、多くの命・生活を救おうとする動きがなされてきました。沈んだ気持ちを可能な限り上向けようとする試みがなされてきました。最前線に対応されている方々には改めて頭が下がる思いです。

●そのような中で、今号の記事にもありますようにSNSを通じてさまざまな情報がやりとりされ、スマートフォンの位置情報などから多くの解析もなされてきました。微小で目には見えない新型コロナウイル

スに対し、データの力で立ち向かう動きが多くなされてきました。また、Web会議システムなどを通じて、新たなコミュニケーションのスタイルも確立されてきました。こういった情報科学技術の発展により、多くの方々にさまざまな情報提供がなされ、意思決定に役立てられ、そして未来の生活に向けた新たな一歩を踏み出したのも事実だと思います。

●4月は新年度。本来は新たな生活に胸をときめかせる季節です。2020年度の頑張りがあったからこそ、2021年度が充実したものになっている。2021年度の生活がよりよい2022年度以降を上げる。誰にとっても重要な新年度の始まりです。

(蓮池 隆)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

- 委員長 繁野 麻衣子 (筑波大学)
特集担当編集委員 小林 隆史 (立正大学)
委員 朝日 弓未 (東京理科大学), 伊豆永 洋一 (九州大学), 井床 利生 (IBM基礎研究所), 井家 敦 (神奈川工科大学), 鶴飼 孝盛 (防衛大学校), 梅谷 俊治 (大阪大学), 大竹 恒平 (東海大学), 加藤 怜 (公益財団法人鉄道総合技術研究所), 佐久間 大 (防衛大学校), 笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社), 猿渡 康文 (筑波大学), 高野 祐一 (筑波大学), 生田目 崇 (中央大学), 野々部 宏司 (法政大学), 蓮池 隆 (早稲田大学), 原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム), 山本 零 (慶應義塾大学), 吉田 琢史 (株式会社東芝)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

令和3年4月号 第66巻 第4号 通巻724号

代表者 田口 東

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032
<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 繁野 麻衣子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。